

再認証試験受験申請者用

◆ 受験申請書を送付する前にお読み下さい ◆

受験申請書の記入にあたり、見落としやすい事項(不備になりやすい事項)を下記にまとめました。不備事項があると受付ができない場合がありますので、申請書を送付する前に、この用紙をもとに申請内容をもう一度確認してください。ここでふれていない事項は必要に応じて記入してください。

■ 再認証試験(実技)受験地を記入していますか？  
受験地は必ず日程表で確認してください。  
(装置の持ち込みは関東のみとなります。)

■ 配筋探査技術者資格証に記載された個人コードを  
記入

受験期		年度 期	
<b>JANDT</b> (一社)日本非破壊検査工業会 資格試験センター			
申請日(西暦)： 年 月 日			
学科(一次試験受験地)	再認証試験(実技)受験地	実技(二次)再試験使用装置 (使用装置に1機ずつレ点を入れる)	
		電磁波レーダ (工業会準備)	電磁誘導 (工業会準備)
		<input type="checkbox"/> 日本無線 NJJ-105	<input type="checkbox"/> ヒルテイ PS200
		<input type="checkbox"/> 日本無線 NJJ-200, 200K	<input type="checkbox"/> Proceq アロフナー5
		<input type="checkbox"/> ヒルテイ X-Scan PS1000	<input type="checkbox"/> 計測技術サーベス 鉄別
		<input type="checkbox"/> Proceq GFS000	<input type="checkbox"/> ヒルテイ PS250
		<input type="checkbox"/> GSSI スタジオシステム SIR-EZLTHHR	<input type="checkbox"/> ヒルテイ PS300
		<input type="checkbox"/> GSSI スタジオシステム SIR-EZ XT	<input type="checkbox"/> Proceq プロフナー9630AI(650AI)
			<input type="checkbox"/> エコーメーター(サンコウ) 331*SH, TH
<input type="checkbox"/> 電磁波レーダ (特注) <input type="checkbox"/> 電磁誘導 (特注)			
<b>注) 關西・九州は装置の持ち込み不可 →</b>			
個人コード(必ず記入ください)		性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	生年月日 年 月 日 生 才
受験者氏名フリガナ			
受験者氏名		印 ←	
勤務先名フリガナ		フリガナ	
勤務先名		事業所名	
業種 (両方の番号を○で囲む) 1 診断・検査業 2 ゼネコン 3 建設工事業 4 設計・コンサルタント 5 その他			
勤務先住所 〒 TEL FAX		勤務先住所 〒 TEL FAX	
送付先住所 〒 TEL FAX		送付先住所 〒 TEL FAX	
送付先住所 〒 TEL FAX		送付先住所 〒 TEL FAX	
所属部署名		担当者名	
<b>再認証試験受験資格証明書</b>			
コンクリート構造物の配筋探査技術者資格証	認証番号	NCA	有効期限 (西暦) 年 月 日
コンクリート構造物の配筋探査技術者資格証明書(コピー)添付欄			
本受験申請書の記載内容に相違ないことを証明します。			
雇用責任者	印	証明日 (西暦) 年 月 日	
勤務先名			
所属部署名・役職			
勤務先住所 〒 TEL FAX		勤務先住所 〒 TEL FAX	

■ 実技(二次)試験で使用する電磁波レーダ及び電磁誘導装置をそれぞれ1台ずつ選び、レ点を記入して下さい。(装置の持ち込みは関東のみの実施となります。)  
※ 申請書提出後の変更はできませんのでご注意ください。

■ 受験者本人の印鑑は押していますか？

■ e-mailアドレスは必ず記入

■ 「配筋探査技術者資格証」のコピーを添付

■ 事業責任者証明欄は、すべて記入していますか？

※ 自営で事業責任者が受験者本人である場合、または個人で申込みの場合でも、事業責任者証明欄は必ず記入しなければなりません。「受験申請実施案内」の事業者の遵守事項をよく読んだ上で、個人の責任のもとに記入してください。